

〔研究ノート〕

## ジャコバイト関連年表

浦 田 早 苗

2 ジャコバイト関連年表（浦田）

年	英 国 内 政 ・ 外 交	国 際 情 勢
1672	3 第3次対蘭戦争開戦（～74） 3 「第2次信仰自由令」発布	3 フランス軍オランダ（ネーデルラント）侵略ーオランダ戦争開戦（～78） 6 仏軍、ユトレヒト占領
1673	2 「騎士議会」第10会期開会 3 「信仰自由令」撤回 3 「第1次審査法」（公職就任を英国国教徒に限る）成立	7 オラニエ公堤防を決壊し仏軍からアムステルダムを救う 8 テセル沖海戦（オランダ艦隊が英仏連合艦隊を破る） 8 神聖ローマ皇帝、スペイン、オランダの同盟結成
1674	2 ウェストミンスター条約（第3次英蘭戦争終結）締結	11 仏軍テュレンヌ元帥ヴォージュ山脈越
1675	グリニッジ天文台創設	6 ブランデンブルク選帝侯オランダ戦争参入ー仏同盟軍のスウェーデン軍駆逐
1676	4 ベーコンの乱（ヴァージニア植民地での反乱～77）生じる	7-8 仏軍、オランダ軍を圧倒 10 ジュラヴン和約（ポーランドとオスマン・トルコの和約）
1677	12 英蘭盟約交渉始まる	3-4 仏軍、オランダ軍を撃破 8 ナイメーヘンで仏蘭和平交渉始まる 11 フランス艦隊オランダ領ゴレ島奪取
1678	3 英蘭盟約調印 6 下院、仏への宣戦布告を断念 11 「第2次審査法」（上下両院議員を国教徒に限る）成立	7 ナイメーヘン条約（仏蘭和平）調印
1679	1 「騎士議会」解散 2 総選挙ー反ダンビ勢力圧倒 3 「王位排斥議会」開会 5 「人身保護法」成立	6 サン・ジェルマン・アン・レイの和約（ブランデンブルクとスウェーデンの和約）
1680	4 ウィッグ、トーリの誕生 7 英西同盟成立 10-11 第2次王位継承排斥法案ー下院可決、上院否決	8 プエブロの乱（アメリカ・インディアンのスペインに対する反乱）
1681	1 第2会期解散 3 7日間のオックスフォード議会開会 3 第3次王位継承排斥法案提出ーチャールズ2世議会解散	9 仏軍、ストラスブルク入城
1682	9 ハリファックス、玉璽尚書に就任	英東インド会社オランダに敗れジャワ島撤退
1683	1 サンダーランド、國務大臣就任 7 アン王女、デンマーク皇太子と結婚	1 墺軍、仏・トルコ連合軍を撃破 2 ハーグ同盟結成 12 スペイン、仏に宣戦布告

ジャコバイト関連	国王	議会会期
6 オランダ陸海軍総司令官ウィリアム (オラニエ公ヴィレム) 総督就任 11 アシュレイ、シャフツベリ伯爵位を授爵し大蔵卿就任 12 王弟ヨーク公(後のジェームズ2世)、クリスマス国教会聖餐式を欠席		
3 ヨーク公、カトリックであることを公言し英国海軍大臣を辞職 6 トマス・オズボーン (74年ダンビ伯叙爵) 大蔵卿就任 7 ヨーク公、カトリックのモデナ公女メアリと結婚 11 シャフツベリ解任		10 th 2 3
2 「ヨーク公の子供をプロテスタントに育てる法案」否決 2 「カトリック教徒の上院議員を除籍する法案」否決		11 th 10 11 12 th 1 2
7-10 ダンビ伯によるコート (宮廷) 勢力伸張 8 ルイ14世からチャールズ2世への秘密資金援助 11 上院における反ダンビ勢力結成 12 ルイ14世とチャールズ2世の秘密援助協定	チ	13 th 4 7
2 ルイ14世とチャールズ2世の秘密援助協定 3 ヨーク公、イースター国教会聖餐式を欠席	ヤ	
2 シャフツベリ、バッキンガム、ソールズベリら反ダンビ勢力ロンドン塔に収監される 5 下院、チャールズ2世にオランダとの同盟を求める奉答文を提出 8 ルイ14世、チャールズ2世に秘密資金を援助 11 ダンビ伯主導によるウィリアムとヨーク公の長女メアリの婚儀	ル	14 th
2 シャフツベリ、上院復帰 5 ルイ14世とチャールズ2世の秘密援助協定 8 カトリック陰謀事件 (チャールズ2世暗殺計画) 発覚-カトリック弾圧強まる 12 ダンビ伯、ルイ14世からの秘密資金援助に関わった咎により弾劾される	ズ	7 10 15 th 1
3 ヨーク公亡命 (ブリュッセル-スコットランド) 4 ダンビ伯弾劾-ロンドン塔収監 (~84) 7 第1次王位継承排斥法案 (ヨーク公を王位継承者から除く) 下院可決-議会解散 7 スコットランド・ハイランドの反乱を司令官モンマス公 (チャールズ2世の庶子) が鎮圧 9 モンマス公オランダへ亡命	2 世	3 7 1 st
2-10 ヨーク公、一時帰国 8 モンマス公帰国-民衆の熱烈な歓迎を受ける 12 スタッフォード卿、カトリック陰謀事件関与の罪で処刑		10 2 nd
3 ルイ14世とチャールズ2世の密約 (英議会を開催しないことを条件に資金援助) 7 シャフツベリ反逆罪で逮捕		1 3 rd 3
4-5 ヨーク公、一時帰国 9 モンマス公、クーデターを画策する 11 シャフツベリ、オランダに亡命		
6 ライハウス陰謀 (チャールズ2世及びヨーク公暗殺計画) 発覚-モンマス公オランダに亡命、ラッセル、シドニ (ウィッグの指導者) 処刑		

4 ジャコバイト関連年表（浦田）

1684	5 ヨーク公海軍大臣再任	7 仏軍、ルクセンブルク占領
1685	2 チャールズ2世崩御－ジェームズ2世即位 4 総選挙、ウィッグ57議席にとどまる 6-7 チャーナル將軍モンマス公クローダーを鎮圧 11 モンマス公処刑	10 ルイ14世ナントの勅令廃止しプロテスタント弾圧開始－1788年までに7万のプロテスタントが英国に亡命
1686	1 エディンバラで反カトリック暴動 2 第2スコットランド議会開催 7 東インド会社、カルカッタに基盤を置く	10 アウグスブルク同盟（ハーフ対仏大同盟を強化）結成
1687	2 スコットランドで「宗教寛容宣言」発する 7 ジェームズ2世、官職保有者にパージ始める	8 モロハーチの戦い（壊軍、オスマン・トルコ軍破る
1688	9 ジェームズ、総選挙を延期 10 サンダーランド罷免される 12 ジェームズ2世、フランスへ亡命 12 ロンドンで反カトリック暴動発生 12 ウィリアム、仮議会招集	4 ブランデンブルク選帝侯死去 9 仏軍、ライン地方侵略－アウグスブルク同盟戦争始まる（～97）
1689	1 総選挙－ウィッグ勝利、仮議会開催 2 ウィリアム3世・メアリ2世即位 3 「軍罰法」制定 5 英国、仏に宣戦布告－アウグスブルク同盟戦争～97 12 「権利章典」公布	2 ルイ14世、ウィリアム、メアリの英国王位を否定する 2 オランダ、仏に宣戦布告 5 ウィリアム、英国王として仏に宣戦布告 6 英国、アウグスブルク同盟加入
1690	2 ウィリアム、ウィッグに不信を抱き仮議会解散 3 総選挙トリー圧勝－第2議会開催 6 シュールズベリ辞職 10 議会、69,000名の陸軍増員認める	6 ビーチヘッドの海戦仏軍勝利－仏、英仏海峡制海権握る 7 仏、フリューリ、ステファルダの両戦いに勝利
1691	5 サンダーランド、追放赦され帰国 10 リムリック条約締結	1 ウィリアム、増強された英軍を率いオランダに進軍 8 ステンカメンの戦い（神聖ローマ帝国軍、オスマン・トルコ軍撃破）
1692	2 グレンコーの虐殺 3 ノッティンガム、國務大臣に就任 12 オランダ、ハノーヴァーへの支援金拠出	5 ラ・ハーグの海戦（ドーヴァ海峡戦）－ラッセル提督の英海軍勝利 6 仏、ナミュールを陥落する 7 スランカークの戦い－仏軍勝利
1693	1 地租固定化 3 ウィリアム「3年議会法」（3年に一度は選挙を実施する）に拒否権発動 3 ソマーズ、トレチャンド入閣	6 ラゴス海戦－仏地中海艦隊、英国商船に大打撃を与える 7 ランデンの戦い－5万の軍勢から1.6万の死傷者をだし英軍大敗北
1694	6-7 イングランド銀行創設 12 ウィリアム「3年議会法」承認 12 メアリ2世崩御	3 仏軍、スペイン侵攻 5 英海軍、プレスト攻略失敗

2 ダンビ赦免 3 チャールズ 2 世、議会招集を拒否 5 ヨーク公、海軍大臣に復職 6 タイタス・オーツに有罪判決			
2 ジェームズ 2 世、ルイ 14 世に議会開催の了承をとるールイからの財政援助 5 アーガイル伯の反乱 6 モンマス公クーデター 7 アーガイル伯、モンマス公処刑	2	1 st	5 7
1 プロテスタント将校、兵士のパージ始まる 7 4 名のカトリック貴族、枢密院入り 9 ヘンリ・コンプトン (メアリ、アンのチューター) ロンドン主教罷免		ジ エ ー ム ズ	2 nd-11
1 カトリックのベラジーズ卿、大蔵卿に就任 4 「第 1 次信仰自由令」発布、「審査法」停止 5 リチャード・ラムリ連隊指揮権剥奪 5 チャーチルによる陸軍陰謀計画立案 11 ウィリアム「審査法」廃止反対表明			
6 ウィリアムに招聘状 (署名者: ダンビ、シュールズベリ、デボンシャ、ラムリ、コンプトン、ラッセル、シドニ) 4 「第 2 次信仰自由令」発布 6 ジェームズ 2 世に皇太子誕生 8 ジェームズ、ルイ 14 世からの協力申し出を断る 9 ダートマス卿英国艦隊司令官に就任 11 ウィリアム英国進攻ーソールズベリの対峙 12 ウィリアム、ロンドン入場ージェームズ 2 世フランスへ亡命	2	世	
3 ウィリアム、「審査法」に反対表明 3 ジェームズ、5,000 の傭兵を率いアイルランド上陸ーダブリン入城 4 ダンディ卿蜂起 8 ダンケルドの戦いにハイランド軍敗北を喫す	12		1
2 ウィリアム・サンクロフト、ウィリアムとメアリへの忠誠拒否によりキャンタベリ大主教職を罷免される 4 「反忠誠法案」(英国民にジェームズへの忠誠を放棄させる) 下院否決 7 ボイン川の戦いジェームズ軍壊滅ージェームズ、仏に亡命	2	ウ イ リ ア ム	1 st 8 10
7 オグリの戦い (政府軍、残存ジャコバイト軍撃破) 10 アイルランド戦終結 10 ダートマス卿獄死 12 チャーチル逮捕			2 nd 1 3 5
1 チャーチル、ジャコバイトの陰謀加担の疑いで司令官解任 5 ジェームズ英国進攻計画中止 5-6 チャーチル、ロンドン塔取監されるも間もなく釈放 12 「宣誓法案」(ウィリアムの王位を認めない者を反逆罪とする) 200 対 175 で否決		ア ム 3 世 ・ メ ア リ	10 1 3 rd 2
1 デラバル、キリグリュウ両提督とジェームズの密約 (ジェームズの英国進攻を妨げないとする) 3 ソマーズ入閣 11 ノッティンガム解任			10 1
3 シュールズベリ、国務大臣に就任 5 ウィッグ・ジャント、権力を掌握 7 ランカシャ陰謀 (ジャコバイトクーデター計画) 発覚	2	世	4 th 3
	12		11 4 11

1695	10 第2 議会解散－総選挙ウィッグ勝利 11 第3 議会開会	8 ウィリアム軍、ナミュール奪回 10 対仏戦英軍攻勢に転じる
1696	1 地中海艦隊、本国に戻される 2 「人身保護法」停止 2 ウィリアム3世が「正当かつ合法的 国王である」旨の議会宣言 2-3 ウィッグ権勢取り戻す	3-4 仏艦隊、英国侵攻中止する 8 サヴォア公国、仏と和約
1697	4 サンダーランド入閣（～12月） 9 ライスワイクの和約（仏と英、蘭、 スペインの和睦）	9 ゼンタの戦い（塙軍、オスマン軍を 大破） 10 アウグスブルク同盟戦争終結
1698	1 平和時の国内軍勢を10,000に制限 7 第3 議会解散 7-8 総選挙トリー勝利 12 第4 議会開会	7 第1次スペイン分割協定（カルロス 2世没後スペインを仏・独・バイエ ルンで分割） 10 ウィリアム、スペイン分割協定を承 認
1699	1 議会、ウィリアムにオランダ防衛英 国軍の規模縮小を強いる 3 ウィリアムとウィッグの不和鮮明に	3 カロウィック条約－塙、オスマン・ トルコ戦争終結 6 スペイン分割協定修正に仏、英、蘭 が合意
1700	2 「キャラコ輸入禁止法」成立 7 王位継承問題再燃 12 第4 議会解散、総選挙トリー優勢	2 北方戦争開戦（～21） 3 第2次スペイン分割協定調印 9 ルイ14世とカルロス2世との協定 10 スペイン国王カルロス2世死去
1701	2 第5 議会開会 6 「王位継承法」成立 11 総選挙、トリー289：ウィッグ224	8 蘭・塙による対仏同盟結成
1702	3 ウィリアム死去－アン女王即位ゴド ルフィン、チャーチル体制始まる 4 仏に宣戦布告しスペイン継承戦争に 参入 7 総選挙トリー勝利－イング ランド・スコットランド連合交渉	1 仏塙戦争始まる 5 対仏大同盟、仏に宣戦布告 8 チャーチル、オランダに出陣
1703	1 「徴兵法」成立－チャーチル軍勢4 万増員 12 英ポルトガル通商条約締結	9 仏・ババリア連合軍、塙軍を撃破 10 サヴォア公国、ポルトガルが対仏大 同盟に加入
1704	4-5 ハーリ閣内主導権握る 11 プロイセンと協約結ぶ	7 同盟軍、ジブラルタル占領 8 プレンハイムの戦い、マラガ海戦に 英軍大勝利－スペイン継承戦争同盟 軍が優位に立つ
1705	5-6 総選挙トリー267：ウィッグ 246 7 国教会、ゴドルフィンとウィッグの 連携を非難	6 チャーチル、フランス侵攻を断念
1706	7 イングランドとスコットランドの合 同交渉合意 11 スコットランド議会「教会法」（ス コットランド教会の保全を確認）	5 ラミーユの戦いチャーチル勝利 5-10 同盟軍、スペイン領ネーデルラ ント占領 7 英・葡連合軍、マドリッドを占領
1707	3 イングランド、スコットランド合同 －連合王国誕生 10 連合合同議会開催	4 アルマンザの戦い、同盟軍大勝利

5 ダンビ解任 10 スコットランド凶作		6 th	3
2 フェンウィック陰謀 (ウィリアム暗殺計画) 発覚し 300 以上の逮捕者 6 フェンウィック逮捕 6 ゴドルフィン財務長官辞職 11 ゴドルフィン、チャーチル、シュールズベリ、ラッセルのフェンウィック陰謀加担疑惑を下院否定 12 「反逆罪審問法」成立	ウ	1 st	11 4
1 フェンウィック処刑 5 ゴドルフィン、大蔵卿辞職 9 ルイ 14 世、ウィリアム 3 世の英国王位を承認	イ	2 nd	10 4
8 ウィリアム、議会・内閣に諮らずスペイン分割協定に関与 11 スコットランド凶作	リ	3 rd	12 7
2 「軍隊解散法」可決－英国内のオランダ軍強制帰国 12 スコットランド凶作	ア		12 5
4 ソマーズ解任 7 グロスター公 (アン唯一の子) 死去 12 ゴドルフィン入閣	ム	1 st	11 5
6 チャーチル復権 6 ジャント下院弾劾決議を上院否決 9 ジェームズ 2 世崩御－ルイ 14 世、ジェームズの嫡子、ジェームズ・エドワードをジェームズ 3 世と宣言	3	2 nd	11 4
2 「忠誠放棄法」(ジェームズ・エドワードへの忠誠を放棄しなければならぬ) 可決 3 チャーチル、スペイン継承戦争英軍総司令官の功績によりモールバラ公爵に叙される	世	1 st	2 6
5 スコットランド議会「戦争と平和に関する法」制定－アン女王法律拒否権発動 12 ハイランドの陰謀 (ジャコバイトクーデター計画) 発覚	3	1 st	12 5
2-3 ハイランドの陰謀調査委員会設置 8 スコットランド議会「安全法」(航海貿易の自由が保障されない場合スコットランドはジェームズ・エドワードを国王に戴く) 可決－アン女王裁可		1 st	10 2
3 「外国人法」(スコットランドが「安全法」を取り消さなければスコットランド人にイングランド領土の相続を認めない) 成立		2 nd	11 4
4 「外国人法」廃止 7 イングランドとスコットランドの合同交渉大筋の合意をみる		3 rd	10 3
3 スコットランドとイングランドの連合－スコットランド議員、下院 45 名上院 16 名に制限 12 連合議会、「(ハプスブルク家の) スペイン (王位) なくして講和なし」決議を採択		1 st	10 5
		2 nd	12 4
			10

1708	5 総選挙－ウィッグ 291：トリー 222 2 ハーリ、セント・ジョン解任 10 ジョージ (アン女王の夫) 死去	7 オーデナルドの戦いにチャーチル大勝利するもパリ侵攻は断念 8-9 同盟軍、サルディニア、ミノルカ占領
1709	3 「国籍法」(すべてのプロテスタントを移民として受け入れる) 5 ハーグと和平交渉進む	4 ハーリ、フランスとの秘密和平交渉 7 ロシア軍、スウェーデン軍を撃破 9 マルブラケの戦い (チャーチル、仏軍撃破)
1710	1 ハーリ派復権 2 サッシュベレル弾劾裁判始まる－ロンドンでサッシュベレル暴動発生 8 内閣からウィッグ一掃される 9 総選挙－トリー 332：ウィッグ 181	3 スペイン継承戦争秘密和平交渉始まるが間もなく膠着 12 スペイン戦線で英軍敗北を喫す
1711	9 南海会社設立 9 フランスと講和 12 「便宜的国教徒禁止法」(非国教徒が官職に就くため一時的に国教徒を騙ることを禁じる) 成立	4 神聖ローマ皇帝ヨーゼフ 1 世死去－スペイン国王カルロス 3 世がカルル 6 世として即位
1712	1 ウォルポール、チャーチルに対する懲罰制裁動議提出－ウォルポール、ロンドン塔収監 1 「国籍法」廃止	1 ユトレヒト講和会議始まる 7 ドナンの戦い (仏軍、同盟軍を破る)
1713	3 英仏講和調印 9 総選挙－トリー 358：ウィッグ 200	4 ユトレヒト講和条約成立 4 神聖ローマ皇帝カルル 6 世、国事勅諭 (女子の皇位継承を認める) 発布 8 英西通商条約締結
1714	7 「分派法」成立 7 ハーリ罷免 8 アン女王死去 9-10 ウィッグ内閣成立 10 ジョージ 1 世戴冠式－民衆暴動多発	3 ラスタット条約 (仏とオーストリアの和約)
1715	1 総選挙ウィッグ 341：トリー 217 7 「騒擾法」(12 名以上の集会を取り締まる) 成立 10 ウォルポール、大蔵卿就任 12 英西通商条約結ばれる	8 ルイ 14 世死去－アンジュー公 5 才でルイ 15 世として即位－オルレアン公摂政に 11 「第 2 次バリア条約」が締結
1716	4 「7 年議会法」成立 7 ジョージ 1 世閣議不出席 12 ウィッグの分裂始まる	8 英仏同盟が結ばれる 12 フランスがオランダと同盟し、英、仏、蘭の 3 国同盟が成立
1717	1 フランスと同盟を強化 4 ウォルポール大蔵卿辞任 12 皇太子ジョージ、セント・ジェームズ宮を追放され、ジョージ 1 世と皇太子の対立が顕在化	8 スペイン、サルディニアを侵略し、地中海の緊張が高まる
1718	7 神聖ローマ帝国と同盟を結ぶ 12 スペインに宣戦布告－英西戦争開戦 (～20)	7 3 国同盟にオーストリア加わり 4 国同盟となる 7 ケープ・パサーロの海戦に英軍勝利し、スペインの野望を断つ



1 グレッグ (ハーリの秘書) 反逆罪で逮捕 3 ジェームズ・エドワード軍スコットランド進攻作戦失敗 4 アン女王とセアラ (チャーチル夫人) の対立顕在化	3 rd	4
12 下院、サッシュベレルを弾劾 12 フランス、大飢饉に襲われる	1 st	4
8 ゴドルフィン失脚 12 フランシス・アタベリ、英国国教会会議下院議長に選出される	2 nd	4
9 英仏講和条約締結—同盟国の不信増大 11 チャーチル解任—オーモンド公、英国軍総司令官に就任 12 アン女王、議会議力を替えるため 12 名の貴族を創設	1 st	6
1 ウォルポール、ロンドン塔収監 6 フランスとの秘密交渉明らかになる 10 ハーリとセント・ジョンの対立が先鋭化	2 nd	7
4 ジェームズ・エドワード、仏から追放 5 スコットランドに課せられた「塩税」反対の大きさに連合維持が危機に瀕する		
1 ハーリ、ジェームズ・エドワードに宗旨替えを説得する 2 ボーリングブルック、ジェームズと連絡を取り合う 6 議会、ジェームズ・エドワードに 10 万ポンドの懸賞金をかける 10 ジョージ 1 世戴冠式を契機に各地で民衆暴動が多発 10 スペイン、仏、スウェーデンによるジャコバイト支援同盟結成	1 st	7
4 ボーリングブルック子爵亡命 5-6 親ジャコバイト暴動多発する 6 オーモンド公亡命 8 「人身保護法」一時停止 9-10 マー伯、フォスター拳兵—15 年の乱勃発 11 シェリフミュア、プレストンの戦いにジャコバイト軍敗北 12 ジェームズ英国上陸	2 nd	8
2 オランダとの間にプロテスタント王位継承のための軍事協定条約が結ばれる 2 ジェームズ、マー伯英国辞しフランスに渡る 4 スコットランドの反乱鎮圧 8 英、フランスと同盟を結ぶ 12 スウェーデンの支援を受けたジャコバイト英国進入計画発覚	1 st	3
1-2 ジャコバイト・クーデターに関与したスウェーデン公使ジリンボルク、ゴルト逮捕 7 ロンドン塔収監のハーリ釈放 12 ジャコバイト議員のシッパン、ロンドン塔に収監される	2 nd	2
11 親ジャコバイトのスウェーデン国王チャールズ 12 世死去	3 rd	3

ア  
ン  
女  
王

8

1719	1 「便宜的国教徒禁止法」廃止 11 スウェーデンと和約ーストックホルムの和約 12 「貴族法案」否決	9 仏、スペインに宣戦布告 10 リヒテンシュタイン大公国が独立公国に
1720	4 国王と皇太子の和睦が成立 4 ウィッグの再統合 4 「南海法」可決 4-9 南海バブル	2 スtockホルム条約ースウェーデンのバルト海覇権消滅 2 ハーグ条約ースペインと4国同盟の和約
1721	3 アイレイビィ、ロンドン塔に収監 4 ウォルポール大蔵卿就任(～42) 10 「キャラコ禁止法」成立	8 ニスタット条約(ロシアとスウェーデンの和約)ー北方戦争終結
1722	3-4 総選挙ウィッグ 389: トーリ 169 5 インナーキャビネット誕生	9 ロシア軍、ペルシャ侵攻(～23) 12 神聖ローマ皇帝、オステンド・カンパニィを認可
1723	10 プロイセンと同盟を結ぶーシャーロットンブルク条約	9 ペテルスブルク条約ーロシア・ペルシャ戦争終結 12 仏オルレアン公死去ールイ 15 世の親政始まる
1724	3 カートレット更迭、ニューカッスル国務大臣就任	6 イスタンプール条約ーロシアとオスマン帝国によるペルシャ分割協定が締結される
1725	4 パルトニ、反ウォルポールキャンペーン開始 7 「塩税」暴動スコットランドで発生 9 ハノーヴァ条約締結ー仏、プロイセンと同盟を結ぶ	4 ウィーン同盟(スペイン、オーストリアの同盟)結成
1726	1 スペインとの緊張が高まる 11 「クラフツマン」(ボーリングブルック、パルトニによる反政府新聞)が創刊	8 ロシア、ウィーン同盟加入 10 プロイセン、ハノーヴァ同盟を脱退し、オーストリアと同盟を結ぶ
1727	2 英西戦争開戦(～29) 6 ジョージ 1 世死去ージョージ 2 世即位 7 総選挙ウィッグ 415: トーリ 128: カントリ 15	2 スペイン、ジブラルタル攻撃
1728	1 アーサー・オンズロー、下院議長に就任	2 スペイン、講和準備会議に出席 12 プロイセン王ヴィルヘルム 1 世、オーストリアの「国事勅諭」を承認
1729	10 スペインと和約 この年 18 世紀最悪の疫病が英国を襲う	10 セヴリア条約ースペインと英・仏の和約
1730	2 「塩税」廃止 5 タウンゼンド子爵辞任ーハリントン、国務大臣に就任	2 フランス、ダンケルク港を要塞化する
1731	3 「国事勅諭」を認め、オーストリアと和約を結ぶ 9 最後の植民地、ジョージア建設	3 ウィーン条約ーオーストリアと英の講和 7 スペイン、ウィーン条約を承認
1732	3 ウォルポール、「塩税」を復活させ、地租を軽減	1 神聖ローマ皇帝、オーストリアの「国事勅諭」を承認 9 トリノ同盟(仏・スペイン・サルディニア同盟)

6 19年の乱—スペインの支援を受けたジャコバイト英国進攻—勃発 6 グレンシールの戦い—ジャコバイト軍、ワイトマン将軍によって鎮圧される 12 スペイン国王、アルペローニ大臣を追放する	ジ	4 th — 4 — 11
6 ウォルポール入閣 10 ジェームズ・エドワード、南海バブルに非難声明をだす 12 チャールズ・エドワード・スチュアート誕生	ヨ	5 th — 6 — 12 — 7 — 8 — 10
2 クラッグス急死 4 ウォルポール内閣成立	ヨ	6 th — 7 — 8 — 10
4 仏大臣デュボアからジャコバイトクーデター計画が伝えられる 4 サンダーランド急死 5 アタベリ陰謀発覚する 8 アタベリ逮捕 10 「人身保護法」一時停止 11 ジャコバイトのレイナー、反逆罪で起訴される	リ	8 th — 3 — 10
4 レイナー処刑される 7 アタベリ国外追放に処せられる 7 追放中のボーリングブルック帰国 11 オルレアン公死去	リ	1 st — 5
5 ハーリ死去	ジ	2 nd — 1 — 4
2 親ジャコバイトのロシアピョートル大帝死去 4 ボーリングブルック赦免される 4 ウィーン条約、ジャコバイトの脅威を煽る 10 ハイランドに「ウェード将軍の道」建設始まる (~37)	1	— 12 — 3 rd — 5
6 アンドレ・フルーリー、73歳で仏宰相就任 10 アイルランド、大飢饉に襲われる	世	— 1 — 4 th — 5
6 ジョージ1世死去—ジョージ2世、ウォルポールを首相職に留める	6	— 1 — 5 th — 5 — 6 th — 6 — 7
10 アイルランド凶作		— 1 — 1 st — 5
10 ウォルポール、対外平和によるジャコバイト孤立政策を推進 11 アイルランド凶作続く		— 1 — 2 nd — 5
9 ウォルポール、カール6世と秘密交渉をおこなう		— 1 — 3 rd — 5
2 下院、ヘッセン軍との再契約を承認		— 1 — 4 th — 5
10-11 クラフツマン、一般消費税導入に警告を発する		— 1 — 5 th — 6

1733	4 反消費税暴動多発 10 ジョン・ケイ 飛杆発明	10 ポーランド継承戦争開戦（～35）
1734	3 「7年議会法廃止法案」、247 対 184 で否決 4-5 総選挙－ウォルポール派 326： 反ウォルポール派 83：トリー 149	4 仏・西連合軍、オーストリア軍を撃 破
1735	3 下院、欧州大陸戦への軍勢増を 265 対 185 で可決	9 ウィーン暫定条約（ポーランド継承 戦争終結）
1736	3 「審査法廃止法案」251 対 123 で否 決 9 「ジン法」成立－ジン暴動発生	5 ロシア、オスマン・トルコに宣戦布 告
1737	2 18,000 の常備軍保持を可決 9 皇太子、セント・ジェームズ宮を追 放され、国王との不和が決定的に 11 王妃キャロライン死去	1 オーストリア、オスマン・トルコに 宣戦布告
1738	1 スペイン船の英商船略奪が多発 3 ジェンキンス船長下院委員会で証言 5 後のジョージ 3 世誕生	3 英上院でスペイン非難決議採択 11 ウィーン条約正式調印
1739	10 英、スペインに宣戦布告し、「ジェン キンスの耳戦争」が始まる 11 ポートベロ占領	9 ペオグラード条約（オーストリアと オスマン・トルコ講和）10 ニッサ条 約（ロシアとオスマン・トルコ講和）
1740	11 財政委員会を改造	10 神聖ローマ皇帝カール 6 世死去－ マリア・テレジアが皇位を継承 12 プ ロイセンのフリードリヒ 2 世、 オーストリア領シュレジエンヌ侵略
1741	5 総選挙－ウィッグ 276：カントリ 124：トリー 135 2 「官職法案」－下院可決、上院否決	5 ニンフェンブルク条約（ザクセン・ 西・プロイセン・仏・バイエルンに よる対オーストリア同盟結成） 9 ハノーヴァー中立条約 10 オーストリア継承戦争開戦
1742	1 パルトニ提出の外交調査委員会案、 否決されるも僅差（253 対 250） 2 ウォルポール、大蔵卿辞任	2 ハノーヴァー中立条約破棄－ハノー ヴァー軍、低地地方派兵 7 ベルリン条約（シュレジエンヌ戦争 終結）
1743	6 オーストリア継承戦争に介入 8 ペラム大蔵卿就任	6 デティンゲンの戦い－オーストリア 連合軍、仏軍撃破 10 フォンテンブロー条約－仏西同盟
1744	3 ジョージ王戦争始まる 5 カーナテック戦争－インドをめぐる 英仏戦争（～61） 11 カートレット 辞任	8 第 2 次シュレジエンヌ戦争開戦－プ ロイセン、プラハを占領
1745	3 ウォルポール死去 3 カンパーラント公、陸軍総司令官に 就任 8 プロイセンと和睦成立	5 フォントノイの戦い（仏軍、英軍を 撃破） 12 ドレスデン条約（第 2 次シュレジ エンヌ戦争終結）
1746	2 ペラム再組閣－ピット入閣 5 ピット、陸軍支払長官に就任	9 仏軍、英領マドラス占領

4 ウォルポール、ジョージ2世に辞意を表明 9 コーンベリ陰謀計画、仏枢機卿フルーリの反対で潰える 10 スペインとフランスが友好条約を結ぶ	6 th	1 6
5 反ウォルポール派議員が増大	7 th	1 4
9 ボーリングブルック、引退しフランスに渡る	1 st	1 5
9 エディンバラで「ポーチャス暴動」発生	2 nd	1 5
7 下院、「ポーチャス暴動」の責をエディンバラに求める 8 ハイランド蜂起計画、仏枢機卿フルーリの反対で断念	3 rd	2 6
3 ウォルポールのスペイン和解動議に 206 議員が反対 9 皇太子フレデリック、反政府派の領袖に	4 th	1 5
3 反ウォルポール派、勢力を伸張 12 冷害によるアイルランド凶作	5 th	2 6
4 アーガイル解任 7 トーリの重鎮、ウィングダム死去 11 アイルランド大凶作	6 th	11 4
2 ウォルポール解任動議否決される 4 コンウォール、スコットランドで反ウォルポール議員増加 12 アイルランド、飢饉により人口の 15% を失う	7 th	11 4
2 ウォルポール、大蔵卿を辞任 2 カートレット組閣	1 st	12 7
1 フルーリ枢機卿死去 4 トーリ指導者 (ボフォート、バリモア、オーリ、コットン、アブデイ) フランスにジャコバイトクーデター支援を要請 11 ルイ 15 世英国進攻計画に着手	2 nd	12 4
1 下院、ハノーヴァー軍維持継続を可決 2 仏の英国進攻船団、嵐で壊滅 3 仏、英に宣戦布告	3 rd	12 5
3 ウォルポール死去-ジャコバイト、クーデターの機を伺う 7 チャールズ・エドワード、7名の従者とスコットランド上陸-45年の乱勃発 8 ジャコバイト、グレンフィナンで挙兵 9 仏、ジャコバイトと同盟を結ぶ 9 プレストパンズの戦いにジャコバイト軍勝利する 12 ダービー陥落	4 th	11 5 10
1 ジャコバイト軍、ファルカークの戦いに勝利 4 カロデンの戦い-ジャコバイト軍壊滅 9 チャールズ・エドワード敗走し渡仏	5 th	8 11